

広域的地域活性化基盤整備計画

木曾・伊那・飯田地域【第6回変更】

ながのけん
長野県

関係市町村(伊那市、飯田市、辰野町、阿南町、阿智村、売木村、清内路村、王滝村)

平成24年3月

注)・「関係市町村」欄には、広域的地域自立・活性化法第5条第5項の規定による意見聴取が必要な市町村をすべて記載すること。
・様式は、A4長辺側を、2箇所ホチキス留めすること。

目次

○ 広域的地域活性化基盤整備計画の目標および計画期間	1
○ 拠点施設	2
○ 広域的地域活性化基盤整備計画の整備方針と基本的な方針等との整合性	8
○ 交付対象事業等一覧	9
○ 拠点施設・重点地区	11
○ 整備方針概要図	12

広域的地域活性化基盤整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	長野	計画の名称	木曽・伊那・飯田地区
計画期間	平成19年度～平成23年度	交付期間	平成19年度～平成23年度

広域的特定活動

御岳山麓の御岳スキー場の観光施設の利用促進、渓谷美の天竜峡の観光の活性化、昼神温泉施設の活性化を図る。

目標

三遠南信自動車道の天竜峡IC開通及び供用区間の延伸計画にあわせて広域観光拠点観光施設へのアクセス強化をし、地域の活性化を図り、広域的観光の活性化を目指す。

目標設定の根拠

経緯及び現況

中山道の宿場町や天竜川、中央アルプス、南アルプスを抱える観光地である木曽、伊那、飯田地域は、平成4年をピークに観光入込客数が減少傾向にあり、また地場産業でもあるIT産業の出荷額も伸び悩んでいる状況にあるが、近年隣接する愛知県の企業の発展にともない、飯田地区については生産が増加している。また平成20年4月に三遠南信自動車道の天竜峡ICまでが開通した。

課題

平成20年4月に三遠南信自動車道の天竜峡ICまで開通したことにより、広域観光拠点である、御岳山麓、旧中山道の宿場町、中央アルプス、天竜峡、南アルプスの魅力をさらにアピールし、観光振興を図る必要がある。

将来ビジョン(中長期)

平成20年4月に三遠南信自動車道の天竜峡ICまでが開通し、更に延伸計画にあわせて広域観光拠点である、旧中山道宿場町、御岳山麓、中央アルプス、天竜峡、南アルプスの魅力を再度アピールするため、新たな連携強化、例えば国道361号権兵峠道路及び国道256号清内路峠道路により木曽との連携強化を図り、新たな広域からのルートを提供する等、天竜川沿線の各観光拠点との連携を深めるため、アクセス道路等を整備し、観光客の増加を図る。

目標を定量化する指標

指標	単位	定義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値		目標値	
				基準年度	目標年度	基準年度	目標年度
昼神温泉宿泊数	万人	昼神温泉の宿泊数	観光振興の指標となる。	80万人	平成17年度	85万人	平成20年度
高遠観光施設来訪者数	千人	高遠地域城址、歴史、美術館来訪者	観光振興の指標となる。	352千人	平成16年度	387千人	平成22年度

拠点施設

施設名	高遠城	所在地	長野県伊那市
設置主体	伊那市振興公社	管理・運営主体	伊那市振興公社
設置(予定)年月		拠点施設の区分	第2条2項2号
広域的特定活動の区分	第2条1項1号口	拠点施設の整備の有無	無
拠点施設の現況及び計画期間内の整備計画等			
<概要及び整備計画>			
高遠城は、平成18年度に、約43万人が訪れる観光拠点であるが、近年、温泉施設も完成した。南アルプス北部への山岳観光の入口でもあり、周辺観光地との連携が課題である。			
<拠点施設・拠点施設整備事業と基幹事業との一体性>			
諏訪と佐久地域との中間点に当たり、南アルプス北部への山岳観光の入口でもあるため、(国)152号、(国)153号のアクセスを強化することにより、位置的なメリットの発揮を図る。			
<目標と広域的特定活動・拠点施設との関係>			
伊那観光の中心として、又南アルプス登山の玄関口として、各拠点の連携強化を図り、広域的観光振興を図る。			
拠点施設で行われる広域的特定活動の内容			
<現況>			
高遠は、お城と桜で有名であるが、城址公園は、年間約42万人が訪れている。平成7年に温泉施設も完成し、通年観光を目指している。			
<将来>			
南アルプスの登山基地戸台への玄関口として、伊那市と長谷村とともに合併したことにより、一体となった観光政策を行うことにより、広域的な観光振興を目指す。			
広域的特定活動との関係			
<拠点施設整備の蓋然性>			
<拠点施設に設定した理由>			
南アルプスの登山基地戸台への玄関口として、伊那市と長谷村とともに合併したことにより、山岳観光と一体となった観光政策が可能となる。位置的にも諏訪地域と伊那地域を連絡する中継点であり、アクセス強化により、広域的観光拠点としての機能が期待できる。			
重点地区(設定する場合に記述)			

拠点施設

施設名	天竜峡	所在地	長野県飯田市
設置主体	飯田市観光協会	管理・運営主体	飯田市観光協会
設置(予定)年月		拠点施設の区分	第2条2項2号
広域的特定活動の区分	第2条1項1号口	拠点施設の整備の有無	無
拠点施設の現況及び計画期間内の整備計画等			
<概要及び整備計画> 天竜船下りの中心として、またその渓谷美により有名であるが、平成5年には36万人あった観光客が、平成18年度は、約16万人と減少している。			
<拠点施設・拠点施設整備事業と基幹事業との一体性> 三遠南信自動車道天竜峡IC(仮称)に近接しており、ICの供用により、他の施設との一体化を図る。 (国)256号、(都)下山妙琴原線(飯田市上山工区)は「天竜峡」舟下りの乗船場への飯田ICからのアクセスルートとなる。			
<目標と広域的特定活動・拠点施設との関係> 三遠南信自動車道天竜峡IC(仮称)に近接しており、ICの供用により、他の拠点との一体化により観光振興を目指す。			
拠点施設で行われる広域的特定活動の内容			
<現況> 有名な天竜船下りとその渓谷美を中心とした観光地であるが、同様な施設の顕在により、観光客の減少傾向にある。			
<将来> 三遠南信自動車道天竜峡ICまで平成19年度中には供用が開始され、利便性のアップが図られ、観光客の増加が期待される。			
広域的特定活動との関係			
<拠点施設整備の蓋然性>			
<拠点施設に設定した理由> 三遠南信自動車道天竜峡ICまで平成19年度中の供用開始による利便性の向上により、広域的な観光の活性化に資する施設である。			
重点地区(設定する場合に記述)			

拠点施設

施設名	昼神温泉	所在地	長野県阿智村
設置主体	阿智村観光協会、民間等	管理・運営主体	阿智村観光協会、民間等
設置(予定)年月		拠点施設の区分	第2条2項2号
広域的特定活動の区分	第2条1項1号口	拠点施設の整備の有無	無
拠点施設の現況及び計画期間内の整備計画等			
<概要及び整備計画> 昼神温泉は、平成18年度において、年間78万人が訪れる南信州最大の温泉エリアである。			
<拠点施設・拠点施設整備事業と基幹事業との一体性> 南信州の中心的施設として、他の施設とのアクセス強化により観光振興を図り、(国)256号、(国)418号の整備を行う。			
<目標と広域的特定活動・拠点施設との関係> 南信州の中心的施設として、他の施設とのアクセス強化により観光振興を目指す。			
拠点施設で行われる広域的特定活動の内容			
<現況> 南信州の中心的施設として、(国)256号、(国)418号の整備を行い、他の施設とのアクセスを強化することにより観光振興を目指す。			
<将来> 天竜峡及び点在する市町村温泉施設や県営南信州広域公園との連携強化により、広域的な観光振興を図る。			
広域的特定活動との関係			
<拠点施設整備の蓋然性>			
<拠点施設に設定した理由> 天竜峡及び点在する市町村温泉施設や県営南信州広域公園との連携強化により、広域的な観光振興を図る。			
重点地区(設定する場合に記述)			

拠点施設

施設名	おんたけスキー場	所在地	長野県王滝村
設置主体	王滝村	管理・運営主体	おんたけマネジメント
設置(予定)年月		拠点施設の区分	第2条2項2号
広域的特定活動の区分	第2条1項1号口	拠点施設の整備の有無	無

拠点施設の現況及び計画期間内の整備計画等

<概要及び整備計画>

御嶽高原は、地域最大の観光地であるが、平成5年には91万人あった来訪者が、平成18年度は、25万人となり、減少が著しい状況にある。

<拠点施設・拠点施設整備事業と基幹事業との一体性>

利用客の減少が著しく、特にスキー場の活性化が大きな課題となっているが、地域振興計画を作成し、観光振興に努める。また、(国)256号の整備推進により、拠点へのアクセス強化を図る。

<目標と広域的特定活動・拠点施設との関係>

利用客の減少が著しく、特にスキー場の活性化が大きな課題となっているが、地域振興計画を作成し、観光振興を目指す。

拠点施設で行われる広域的特定活動の内容

<現況>

御岳山麓にある王滝スキー場は、冬期間の地域産業の振興の場として期待されていたが、近年のスキー離れにより、利用客の著しい減少傾向にあり、地域の深刻な問題となっている。

<将来>

村営で運営していたスキー場を民間のノウハウを導入するため、平成17年度から指定管理者による運営に切り替えた。地域振興の拠点として、新たな民間活力と地域との一体的経営が進められる中で、アクセス道路整備、特産物等の支援策により地域振興を図る。

広域的特定活動との関係

<拠点施設整備の蓋然性>

<拠点施設に設定した理由>

村営で運営していたスキー場を民間のノウハウを導入するため、平成17年度から指定管理者による運営に切り替えた。地域振興の拠点として、新たな民間活力と地域との一体的経営が進められている。

重点地区(設定する場合に記述)

拠点施設

施設名	遠山温泉郷	所在地	長野県飯田市
設置主体	飯田市南信濃振興公社	管理・運営主体	飯田市南信濃振興公社
設置(予定)年月		拠点施設の区分	第2条2項2号
広域的特定活動の区分	第2条1項1号口	拠点施設の整備の有無	無

拠点施設の現況及び計画期間内の整備計画等

<概要及び整備計画>

遠山温泉郷は、平家の落人集落として有名な遠山谷にあり、霜月祭り等の伝統的な文化が伝承されている地域に新しくできた温泉施設である。平成18年度において、年間10万人が訪れ、地域の主な観光施設として期待されている。

<拠点施設・拠点施設整備事業と基幹事業との一体性>

遠山温泉郷は、平家の落人集落として有名な遠山谷にあり、アクセス道路整備が喫緊の課題となっているため、(国)418号の整備によりアクセス強化を図る。

<目標と広域的特定活動・拠点施設との関係>

遠山温泉郷は、平家の落人集落として有名な遠山谷にあり、霜月祭り等の伝統的な文化が伝承されている地域に新しくできた温泉施設であり、今後地域振興の拠点施設として、期待されている。

拠点施設で行われる広域的特定活動の内容

<現況>

遠山温泉郷は、平家の落人集落として有名な遠山谷にあり、霜月祭り等の伝統的な文化が伝承されている地域に新しくできた温泉施設である。平成18年度において、年間10万人が訪れ、地域の主な観光施設として期待されている。

<将来>

遠山温泉郷は、平家の落人集落として有名な遠山谷にあり、霜月祭り等の伝統的な文化が伝承されている地域に新しくできた温泉施設であり、今後地域振興の拠点施設として、広域的な観光の一翼を担い、観光客の増加が見込まれる。

広域的特定活動との関係

<拠点施設整備の蓋然性>

<拠点施設に設定した理由>

遠山温泉郷は、平家の落人集落として有名な遠山谷にあり、霜月祭り等の伝統的な文化が伝承されている地域に新しくできた温泉施設である。平成18年度において、年間10万人が訪れ、地域の主な観光施設として期待されている。

重点地区(設定する場合に記述)

拠点施設

施設名	妻籠宿	所在地	長野県南木曽町
設置主体	南木曽町観光協会	管理・運営主体	南木曽町観光協会
設置(予定)年月		拠点施設の区分	第2条2項2号
広域的特定活動の区分	第2条1項1号口	拠点施設の整備の有無	無
拠点施設の現況及び計画期間内の整備計画等			
<概要及び整備計画> 木曽観光として、中山道の宿場の中で、最も往時の姿が保存されており、昭和60年代には、長野県観光の拠点として大きな役割を果たしてきた。しかしながら、近年の価値観の多様の中、その魅了を十分発揮できない状況にある。最盛期には、100万の来訪者があったが、平成18年度は、年間65万人と減少している。			
<拠点施設・拠点施設整備事業と基幹事業との一体性> 木曽観光として、中山道の宿場の中で妻籠宿は長野県観光の拠点として大きな役割を果たしてきた。しかしながら、近年の価値観の多様の中、その魅力を十分発揮できない状況にある。このため、(国)256号の整備を行い他の施設とのアクセス強化および多様性のある観光エリアの形成を図ることにより、広域的観光振興が可能となる。			
<目標と広域的特定活動・拠点施設との関係> 中山道の宿場の中で、長野県観光の拠点として大きな役割を果たしてきた。更に、近年の価値観の多様の中、その魅了を十分発揮するため、他の施設とのアクセス強化により多様性のある観光エリアの形成が可能となる。			
拠点施設で行われる広域的特定活動の内容			
<現況> 木曽観光として、中山道の宿場の中で、最も往時の姿が保存されており、昭和60年代には、長野県観光の拠点として大きな役割を果たしてきた。しかしながら、近年の価値観の多様の中、その魅了を十分発揮できない状況にある。最盛期には、100万にの来訪者があったが、平成18年度は、年間65万人と減少している。			
<将来> 中山道の宿場の中で、長野県観光の拠点として大きな役割を果たしてきた。更に、近年の価値観の多様の中、その魅了を十分発揮するため、他の施設とのアクセス強化により多様性のある観光エリアが形成される。			
広域的特定活動との関係			
<拠点施設整備の蓋然性>			
<拠点施設に設定した理由> 中山道の宿場の中で、長野県観光の拠点として大きな役割を果たしてきた。岐阜県側の馬籠宿と共同でパンフレットを発行したり、相互の宿場間をウォーキングする観光客のために荷物の運搬を引き受けるなど、県境を越えて連携を推進している。			
重点地区(設定する場合に記述)			

広域的地域活性化基盤整備計画の整備方針と基本的な方針等との整合性

計画の整備方針	方針に合致する主要な事業		
旧高遠町周辺の高遠城や南アルプスの玄関口である戸台等との連携強化	一般国道153号辰野町羽場交差点		
辰神温泉、天竜峡、山間部に点在する温泉施設との連携強化	一般国道418号阿南町新野 一般国道418号阿南町信州新野千石平 都市計画街路下山妙琴線飯田市上山 主要地方道飯田富山佐久間線 飯田市米峰 一般県道青木東鼎線 飯田市上山		
妻籠宿周辺の季節を通しての観光振興	一般国道256号阿智村～清内路村辰神～七々平 一般国道361号木曽町越他		
基本的な方針等との整合性(※1)	区分	整合性等 の有無	左記の理由等
① 広域的地域活性化のための基盤整備に関する基本的な方針との適合の有無		有	広域的地域活性化のための基盤整備に関する基本的な方針
② 國土形成計画、社会資本整備重点計画、環境基本計画との調和の有無		有	社会資本整備重点計画の活力、安全、環境を推進するための資本整備の実施
③ 北海道総合開発計画、沖縄振興計画との調和の有無 (北海道及び沖縄のみ回答)		有・無	
④ その他の計画等との整合性の有無		有	まちづくり交付金(伊那市高遠町、阿智村辰神、阿南町阿南地区)
⑤ 関係市町村への意見聴取の有無(※2)		有	伊那市、飯田市、辰野町、阿南町、阿智村、壳木村、清内路村、王滝村に意見照会
⑥ 他の都道府県への意見聴取の有無(※2) (他の都道府県との境界にかかる計画の場合に回答)		無	
広域地方計画協議会での取扱い(※3)		無	
その他			

※1 ①から⑥については、整合性等の有無を判断した資料を添付すること。

※2 意見聴取「有」の場合は、「左記の理由等」欄に、意見聴取の方法及び関係市町村名又は他の都道府県名を記載すること。「無」の場合は、その理由を記載すること。

※3 広域地方計画協議会で本計画が検討された場合は「有」とし、その内容を記載すること。

交付対象事業一覧表

交付対象事業費 (a)	1,721.540	交付限度額(b)	774.691	国費率 (b/a)	0.4499987896
-------------	-----------	----------	---------	-----------	--------------

【基幹事業①】社会資本整備総合交付金対象事業

(単位:百万円)

事業	細項目	事業箇所名	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考) 全体事業費	交付期間内 事業費		交付対象 事業費	環境影響評価 対象 有無	環境影響評価 対象 有無
				開始 年度	終了 年度	開始 年度	終了 年度		うち官負担分	うち民負担分			
土地区画整理事業													
市街地再開発事業													
住宅市街地総合整備事業	拠点開発型 沿道等整備型 密集住宅市街地整備型 耐震改修促進型												
優良建築物等整備事業													
住宅市街地基盤整備事業													
公営住宅整備事業等													
下水道													
河川													
道路	(国)418号阿南町新野	0.5km	H20	H22	H20	H22	114.146	114.144	114.146	0.000	114.146	無	
道路	(主)飯田富山佐久間線 飯田市米峰	0.1km	H21	H22	H21	H22	199.203	199.203	199.203	0.000	199.203	無	
合計								313.349	313.347	313.349	0.000	313.349	

【基幹事業②】地域自主戦略交付金対象事業

(単位:百万円)

事業	細項目	事業箇所名	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考) 全体事業費	交付期間内 事業費		交付対象 事業費	環境影響評価 対象 有無	環境影響評価 対象 有無
				開始 年度	終了 年度	開始 年度	終了 年度		うち官負担分	うち民負担分			
土地区画整理事業													
市街地再開発事業													
住宅市街地総合整備事業	拠点開発型 沿道等整備型 密集住宅市街地整備型 耐震改修促進型												
優良建築物等整備事業													
住宅市街地基盤整備事業													
公営住宅整備事業等													
下水道													
河川													
道路	(都)下山妙琴原線(飯田市上山工区)	0.4km	H19	H23	H19	H23	565.000	565.000	565.000	0.000	565.000	無	
道路	(国)256号 阿智村屋神~七々平	1.7km	H19	H23	H19	H23	345.374	345.374	345.374	0.000	345.374	無	
道路	(国)152号 伊那市溝口	0.1km	H20	H23	H20	H22	55.200	55.200	55.200	0.000	55.200	無	
道路	(国)153号 辰野町羽場交差点	0.1km	H23	H23	H23	H23	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	無	
道路	(国)418号阿南町信州新野千石平	0.2km	H20	H21	H20	H21	35.610	35.610	35.610	0.000	35.610	無	
道路	(国)361号木曾町越他	0.1km	H20	H21	H20	H21	33.000	33.000	33.000	0.000	33.000	無	
道路	(国)151号阿南町雲雀沢橋他	1.2km	H21	H23	H21	H23	17.576	17.576	17.576	0.000	17.576	無	
道路	(一)天竜峡(停)下平線飯田市姑射橋	0.1km	H23	H23	H23	H23	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	無	
道路	(国)256号 阿智村上清~黒川橋	0.3km	H21	H21	H21	H21	167.000	167.000	167.000	0.000	167.000	無	
道路	(主)阿南根羽線 阿南町巾川~根羽村小戸名	0.9km	H22	H23	H22	H23	81.651	81.651	81.651	0.000	81.651	無	
道路	(主)天竜公園阿智線長瀬橋	0.1km	H22	H22	H22	H22	16.790	16.790	16.790	0.000	16.790	無	
合計								1,317.201	1,317.201	1,317.201	0.000	1,317.201	

基幹事業費(A)=基幹事業①+基幹事業② 1,630.550

【提案事業①】社会資本整備総合交付金対象事業

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全休 事業費	交付期間内		交付対象 事業費	事業収益 の有無	
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度		うち官負担分	うち民負担分			
事業活用調査						H20	H21	H20	H21	52.836	52.836	45.000	7.836	20.462	無
地域自立・活性化活動推進事業	温泉地・スキー場地区再生モデル事業	星神温泉	民間	間		H20	H22	H20	H22	15.500	15.500	8.656	8.640	7.330	無
	温泉地・スキー場地区再生モデル事業	おんたけ高原スキー場	民間	間		H20	H22	H20	H22	2.000	2.000	2.000		1.550	有
	広域観光マップ	木曽・伊那・飯田エリア	長野県	直		H22	H22	H22	H22	0.818	0.818	0.818		0.717	無
	観光人材養成講座	木曽・伊那・飯田エリア	長野県	直		H23	H23	H23	H23						
地域自立・活性化基盤整備支援事業	都市公園事業	風越公園改修(飯田市)	長野県	直	1.8ha	H20	H21	H20	H21	26.700	26.700	26.700		26.700	無
	都市公園事業	飯田運動公園改修(飯田市)	長野県	直	12.0ha	H21	H23	H21	H23	28.300	28.300	28.300		28.189	無
	都市公園事業	南信州広域公園(壳木村)	長野県	直	53.8ha	H22	H23	H22	H23	2.000	2.000	2.000		1.755	無
	信州の登山道リフレッシュ事業	南アルプス	民間	間		H23	H23	H23	H23						
	信州の登山道リフレッシュ事業	中央アルプス	民間	間		H23	H23	H23	H23	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	無
	信州の登山道リフレッシュ事業	御岳	民間・市町村	間		H23	H23	H23	H23						
	自然公園施設等整備事業	兎岳避難小屋	長野県	直		H21	H21	H21	H21	3.328	3.328	3.328		3.328	無
合計										128.154	131.482	116.802	16.476	90.030	

【提案事業②】地域自主戦略交付金対象事業

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全休 事業費	交付期間内		交付対象 事業費	事業収益 の有無	
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度		うち官負担分	うち民負担分			
事業活用調査															
地域自立・活性化活動推進事業															
地域自立・活性化基盤整備支援事業	県自然環境保全地域等標識板設置事業	開善寺ほか	長野県	直		H19	H20	H19	H20	0.963	0.963	0.963	0.000	0.960	無
合計										0.963	0.963	0.963	0.000	0.960	

提案事業費(日) = 提案事業① + 提案事業② 90.990

交付対象事業費 (基幹事業費(A) + 提案事業費(B)) 1,721.540

うち、社会資本整備総合交付金対象事業費 計 403.380

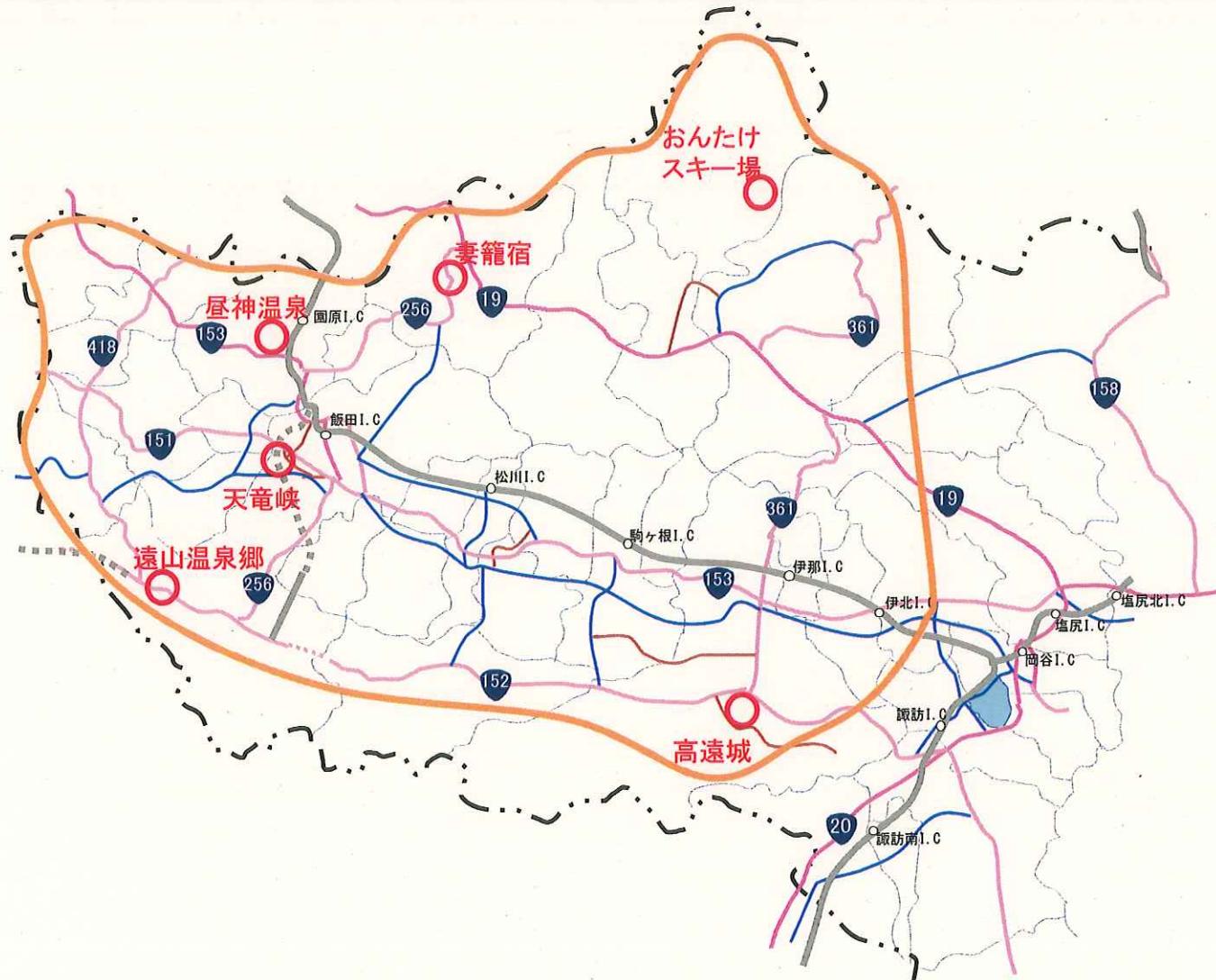
うち、地域自主戦略交付金対象事業費 計 1,318.161

(参考)関連事業

事業	事業箇所名	事業主体	所管省	規模	(いざれかに〇)			事業期間		全体事業費	
					直轄	補助	地方単独	民間	開始年度	終了年度	
地域活力基盤創造交付金事業	(国)256号 南木曽町 漆烟拡幅	長野県	国土交通省	小規模		○			H20	H24	1,200
道路改築(地域連携推進)事業	(国)152号 伊那市 高遠バイパス	長野県	国土交通省	小規模		○			S54	H22	11,119
道路改築(地域連携推進)事業	(国)361号 木曽町 地蔵峠バイパス	長野県	国土交通省	小規模		○			S54	H19	11,456
地域活力基盤創造交付金事業	(国)418号 壱木村～阿南町 壱木神バイパス	長野県	国土交通省	小規模		○			H4	H23	7,100
住宅市街地基盤整備事業	(都)羽場大瀬木線 飯田市羽場～切石	長野県	国土交通省	小規模		○			H19	H24	4,484
住宅市街地基盤整備事業	(主)飯島飯田線 飯田市切石～北方	長野県	国土交通省	小規模		○			H19	H24	4,662
農山漁村活性化プロジェクト支援交付金事業(森林セラピーを核とした活性化計画)	上松町西小川地区	上松町	農林水産省			○			H19	H21	355
地方道路交付金事業	(主)飯富佐久間線 飯田市米峰	長野県	国土交通省	小規模		○			H19	H23	750
地域活力基盤創造交付金事業	(主)阿南根羽線 阿南町巾川～根羽村小戸名	長野県	国土交通省	小規模		○			H17	H28	1,200
地方道路交付金事業	(一)青木東鼎線 飯田市上山	長野県	国土交通省	小規模		○					700
合計											43,026

拠点施設・重点地区

木曽・伊那・飯田地域(長野県)	面積 4,057km ²	所在地 伊那市、飯田市、辰野町、阿南町、阿智村、壳木村、清内路村、王滝村	重点地区 無
-----------------	----------------------------	---	-----------



木曽・伊那・飯田地域(長野県) 整備方針概要図

